

# プレスリリース

## 太陽光発電の健康診断『PV JUDGE』新サービス開始

### ～ 太陽電池評価エンジニアがすべて担当～

株式会社ケミトックス（本社：東京都大田区、代表取締役：中山紘一、以下ケミトックス）は、太陽光発電所の不具合調査のワンストップソリューションとして、PV JUDGE（PV ジャッジ）を2021年2月8日よりサービスを開始した。これは、ドローンによる熱画像診断で不具合個所を特定し、移動式PVラボ/同社試験センターでの性能評価を組み合わせたシステムでPVの健康診断を行うことにある。最大の特徴はいずれの作業も太陽電池評価エンジニアがプロの目で作業を行うことである。一連の作業を評価エンジニアが実施することにより、より専門的な視点で熱画像診断を行い、移動式PVラボ（STC（標準試験条件）における高品質なI-V特性測定、EL検査の実施）あるいは同社試験センターでの試験結果についても熟練エンジニアの判断を行うことができる。さらには、ドローンによる診断と移動式PVラボを組み合わせることにより、従来に比較し大幅な時間短縮を図ることができる。

ドローンによる熱画像診断をもとに現地で行う簡易調査ではI-Vカーブトレーサやソラメンテといった現場保守用ツールを使用し、症状の確認および不具合の絞り込みを行う。その症状に合わせ、現場に移動式PVラボを派遣するか、同社試験センターで試験するかを決定することになる。いわば、PVの健康診断を実施するわけである。

同社は 2008 年より太陽電池モジュールの信頼性評価・故障解析を行っている第三者試験機関である。4 月には最大 2.2m の大きさの太陽電池モジュールの最大出力測定に対応できる国内最大級のロングパルスソーラーシミュレータを導入の予定。

PV JUDGE URL :

<https://www.chemitox.co.jp/business/hyouka/mojyuru/pv-judge>

# PV JUDGE

連絡先: (株) ケミトックス  
山梨試験センター  
取締役 坂本 清彦

緊急リリース  
2021 年 2 月 10 日

電話: (0551) 42-5061

## 【PV JUDGE の概要】

ケミトックスで 2020 年 6 月より開始した太陽光発電所における「ドローンによる熱画像診断」と、既の実績がある「移動式 PV ラボ」および「山梨試験センターでの検査・解析」を組み合わせ、新たに太陽光発電の健康診断、不具合調整のワンストップソリューションを PV JUDGE (PV 健康診断) としてご提供いたします。PV JUDGE では、まず始めに太陽光発電所でドローンによる熱画像診断で、太陽電池モジュールの発熱を可視化しホットスポットを確認します。

次に、ドローンによる熱画像から不具合個所を特定し、現地での簡易調査を行います。I-V カーブトレーサやソラメンテといった現場保守用ツールを使用し、症状の確認および不具合の絞り込みを行います。

さらに詳細調査として、移動式 PV ラボを活用した現場での STC (標準試験条件) における高品質な I-V 特性測定、EL 検査の実施、または必要に応じて山梨試験センターにて移動式 PV ラボでは実施できない評価および不具合解析を実施いたします。

ケミトックスの『PV JUDGE』の特徴は、ドローンの操縦者と安全管理者および移動式PVラボの測定スタッフ、これら全てが太陽光発電の試験・評価エンジニアで構成されていることです。したがって、常に技術的な視点で情報をチェックし、適切な判断で太陽光発電所をジャッジいたします。太陽光発電の試験・評価について、豊富な実績を持つケミトックスならではのサービス『PV JUDGE』をご利用ください。

